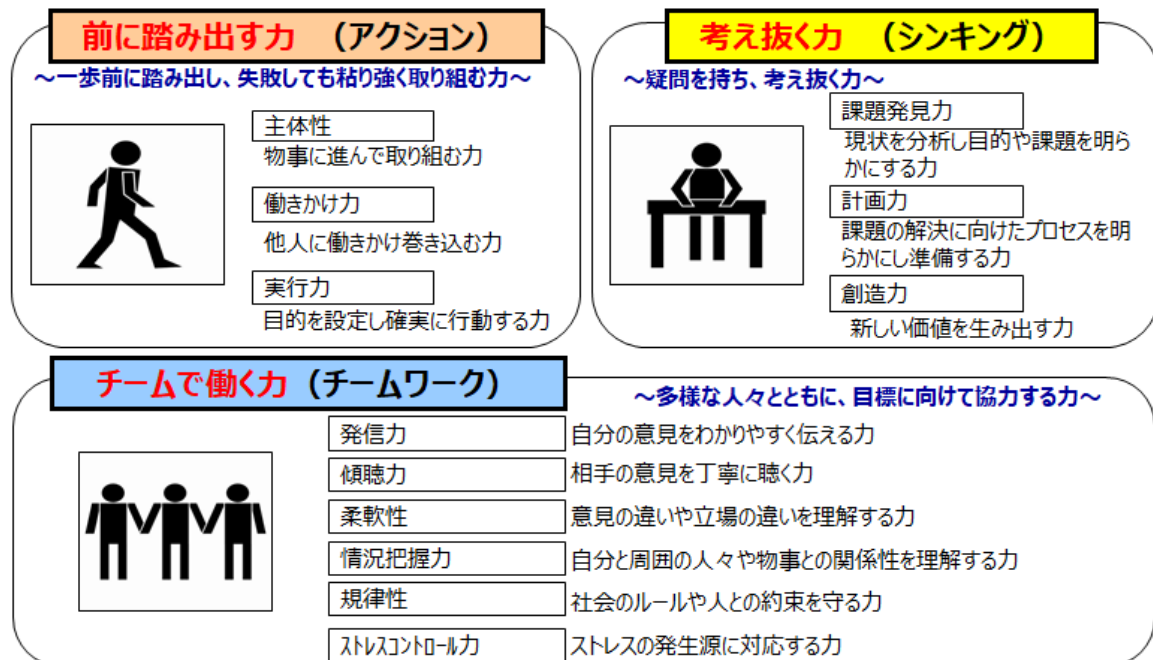




社会人基礎力

わかることはすべて自分からやるということが少し身に付いたと思います。
「ありがとうございました」「お願いします」「わかりました」などが、自然に言えるよう
にもなっていました。社会で働くことの大変さや忙しさも経験することができました。
職場の方々にはとても感謝したいと思います。（「2年生職場体験事後学習新聞」より）

経済産業省は2006年に『社会人基礎力』という考え方を提唱しました。『社会人基礎力』とは、
「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」の3つの能力と、それらを細分する12の
要素で構成されています。



経済産業省HP（<https://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/>）より

2018年には、この『社会人基礎力』がアップデートされました。それが『人生100年時代の社会人基礎力』です。上記の他に、振り返りをしながら、何を学ぶか（学び）、どう学ぶか（統合）、どう活躍するか（目的）という3つの視点が加わりました。能力を発揮するにあたって、この3つの視点のバランスを図ることが自らの人生を切り拓いていく上で必要と位置付けられています。

充実した学校生活を送ることで、これらの力のすべてを高めることが可能です。学校生活では、各教科での学習はもちろん、学校行事や部活動、委員会活動やボランティア活動等すべてのことに主体的に活動することが大切です。また、集団生活の中で思いやりや優しさを持ち、ほかの人と適切なコミュニケーションをもつこともとても重要です。このような考えをもって日常の学校生活を送ることにより、今、社会が求めている『力』が身に付いていくのです。

この2学期、生徒の皆さんの姿を思い返したときに、心からの優しい気持ちや関わり、何か役に立ちたいという思いから行動してくれた姿がたくさんありました。この2学期も五中生の素敵な姿に出会えたこと、本当にうれしく思います。

生徒の皆さん、保護者の皆様、2学期もありがとうございました。健康に気を付けて良い年をお迎えください。

五中生の活躍

【第26 回府中市小・中学生の人権作文発表会】

12月3日(日)に府中市市民活動センタープラッツ「バルトホール」にて、人権作文発表会が行われ、本校1年生の桃井 咲空さんが優秀賞を受賞しました。

【第32回“明日のTOKYO”作文コンクール】

入選 2年 熊倉 南

【女子バスケットボール部】

第9ブロック中学校バスケットボール新人大会 女子の部 準優勝 都大会出場

【テニス部】

令和5年度多摩地区中学校新人テニス大会本戦 男子団体 ベスト16

【サッカー部】

令和5年度東京都中学校サッカー新人大会第9ブロック ベスト8

1 階ラウンジの飾りつけ等

【美術部による飾りつけ】

今年度、美術部が季節ごとに1階ラウンジの飾り付けをしてくれています。つい先日まではハロウィンで、その前は七夕の飾り付けでした。生徒が楽しんでいるのはもちろんのこと、来校される方々にも喜んでいただいています。



【用務員さんによる飾りつけ】

五中では、用務員さんが生徒のために、1階ラウンジに様々な飾り付けをしてくれています。運動会終了後のクラス旗を見やすく展示したり、七夕の笹を倒れないように固定したり、今は手作りのクリスマスツリーを作成してくれており、生徒がそこに飾りつけをしています。

五中本校舎の床は、市内小中学校の中で、最も美しいと来校者の方から言われることがありますが、それは用務員さんが年に何回も丁寧にワックスをかけてくださるからです。



【事務室前廊下】

ラグビー日本代表のリーチ・マイケル選手から美術部の生徒が作成してくれたワールドカップに向けた応援旗のお礼として、リーチ・マイケル選手をはじめ、松島幸太朗選手や流大選手など9名の日本代表選手のサイン色紙が届き、事務室前廊下に掲示しています。

